

全学教員部（国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センター）准教授  
募集要項

令和8年1月23日

職種	准教授
募集人員	1名
就業場所	京都大学国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センター （所在地：京都市左京区吉田二本松町） 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	(1) 附属日本語・日本文化教育センターが提供する日本語科目の担当及び日本語教育の実施・運営に関わる業務 (2) 留学生に対する日本語等の学習・修学上の指導 (3) 附属日本語・日本文化教育センターが運営する日本語・日本文化研修プログラム、大学院国費予備教育プログラム並びに同センターが運営に関わっている Kyoto iUP（Kyoto University International Undergraduate Program）などのプログラム在籍留学生の修学・生活指導及び各プログラムの運営 (4) 附属日本語・日本文化教育センターにおける日本語の教材開発並びに日本語教育研究 (5) 入学試験にかかわる業務 (6) その他、学内の委員会活動
資格等	(1) 日本語教育及び関連分野に関わる優れた業績・研究能力を有すること (2) 日本語教育、または関連分野における博士の学位を取得していること、またはそれと同等の能力を有すること (3) 大学における日本語教育の経験を原則として3年以上有すること（個人授業、TAを除く） (4) 留学生に対する指導に必要な、高い英語の言語運用能力を有すること (5) 日本語教育に加えて、当センターが提供する日本文化に関する科目に関連する学問的素養・教養および関心を持ち、それらを基盤とした教育に意欲を有することが望ましい
雇用開始日	令和8年10月1日以降のできる限り早い時期
任期	定めなし ※本学の教員の定年年齢は65歳となります。
試用期間	あり（6か月）
勤務形態	・ 専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当） ・ 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週 5 日 8:30～17:15 勤務（休憩 12:00～13:00） ・ 超過勤務を命じる場合があります。 ・ 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給

社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>以下の(1)～(8)の提出書類をPDF フォーマットで電子的に作成し、一つにまとめたZipファイルを以下URLにアップロードすること。Zipファイルのファイル名は「日本語教員応募書類_メールアドレス」として下さい。</p> <p>(アップロード先)</p> <p><a href="https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/yEJuAzTVt6nLgDqmnv8rYxDgyxhjJWeOM3FxDVp6aLNV">https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/yEJuAzTVt6nLgDqmnv8rYxDgyxhjJWeOM3FxDVp6aLNV</a></p> <p>&lt;提出書類&gt;</p> <p><b>(1) 履歴書</b> 様式随意。本籍不要。高等学校卒業から記載。所属学会を記載。個人用のメールアドレスや電話番号なども記載。</p> <p><b>(2) 研究業績表</b> 「著書」、「論文」、「その他の業績」などに分けて、新しいものから順に記載。査読の有無について付記すること。印刷中か印刷予定である場合は、そのことを示す文書を添付。</p> <p><b>(3) 教育業績表</b> これまで担当した授業科目及びその概要、カリキュラムの開発・運営、教材開発、教科書の執筆ならびに教育改善にかかわった経験などについて記載すること。</p> <p><b>(4) 主要研究業績3編</b> 複写可。部分執筆や共同執筆の場合は、目次などを複写し、本人の寄与部分を示してください。後日、全業績の提出を求めることがあります。 ※主要研究業績として紙媒体の著書等を提出する場合は、その旨を記したPDFをZipファイルに含めてアップロードした上で、下記送付先まで郵送すること。 封筒には、「日本語・日本文化教育センター准教授 応募書類在中」と朱書すること。簡易書留等の配達記録が残る方法での郵送に限る。紙媒体の著書等の返却を希望する場合は、必ず返信用の封筒と切手、返却希望の旨を記した書面を同封すること。なお、郵送物の締め切りも下記応募締め切りと同様とします。 (送付先) 〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 国際高等教育院棟4階 国際高等教育院等総務掛</p> <p><b>(5) 主要研究業績の要旨</b> 上記(4)に挙げた業績の要旨をそれぞれ800字以内にまとめて提出すること。</p> <p><b>(6) 応募動機を含む自薦書と職務計画</b> 職務計画には、「これまでの経験を踏まえた本学での日本語教育に対する抱負」について記すこと。</p> <p><b>(7) 応募者についての参考意見を伺える方2名の氏名・所属・連絡先(メールアドレス及び電話番号)を記した書類</b></p> <p><b>(8) 英語能力証明書</b> 提出任意。TOEFL iBT、IELTS等のテストスコアをお持ちの場合は、その証明書</p>

	のコピーを提出してください。
応募締め切り	令和8年3月27日(金)
選考方法	書類選考のうえ、面接を行います。面接の際には、模擬授業を課す場合があります。対面で面接を実施する場合の旅費や滞在費などは応募者の自己負担とします。
問い合わせ先	京都大学学務部国際高等教育院等総務掛 通信手段は電子メール(A30kyouikuin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)に限ります。 (*を@に変えてください)
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出していただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。</li> <li>・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。</li> <li>・本学における男女共同参画推進施策の一環として、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。</li> <li>・本学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援します。出産・育児・介護などのライフイベントを経験した期間があれば、履歴書に記載して下さい。また、出産・育児期間中の教育・研究業績については、休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。 参考：京都大学男女共同参画推進センターHP (<a href="https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/">https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/</a>)</li> <li>・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</li> </ul>